

This is a newsletter from Shinshu University International Center (SUIC) |
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version at
http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/upload/pdf/publications/suicnewsletter_vol.23.pdf

◆◆◆ Vol. 23 2009. 12. 25 ◆◆◆

◆◆◆
信州大学国際交流センター ニュースレター
Shinshu University International Center (SUIC) Newsletter
◆◆◆

発行：信州大学国際交流センター(SUIC)
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/>

[今号の目次]

- * ごあいさつ
- * 最近の出来事
- * スタッフ近況報告 (村田 明先生)
- * 生活ちょっとコラム

■□
□ ごあいさつ

早いもので今年も終わりに近づいています。毎年年末にバタバタと年賀状を準備している私ですが、パソコンとプリンターが活躍してくれ、大助かりです。手書きする機会が減っていますが、やはり手書きで一言添えてある年賀状は親近感や心が伝わる感じがして、必ず一言書いて出しています。今回初めて年賀状を出すという留学生もいて、どんな年賀状を書いているのか楽しみです。(小林 道)

■□
□ 最近の出来事

▼トピックス

★国内同窓会が開催されました
10月31日(土)、銀嶺祭に合わせ、松本キャンパス内で、今回3回目となる国内同窓会が開催されました。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/alumni/reunion/3.html>

★松本東ロータリークラブスピーチコンテストで1、2、3位を獲得
11月27日、松本東ロータリークラブ主催の「第20回留学生日本語スピーチコンテスト」が、松本市内のホテルブエナビスタで開催され、本学の学生が1、2、3位を獲得しました。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/aboutus/cat3144/121.html>

★12月5日(土) 信州大学工学部創立60周年記念行事が盛大に開催されました
工学キャンパスで信州科学技術総合振興センター(SASTec)の見学会を行い、その後、ホテルメトロポリタンにおいて記念講演・特別記念講演・記念式典が行われ、同窓生、在学生、教職員他、約420人が出席されました。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/topics/2009/12/12560.html>

★繊維学部金翼水准教授と松村嘉之准教授が、中国・蘇州大学の特別招へい教授に任命されました
繊維学部金翼水准教授(創造工学系機能機械学課程)と松村嘉之准教授(応用生物学系バイオエンジニアリング課程)は、中国・蘇州大学の特別招へい教授に任命されました。

(蘇州大学は当大学と大学間協定を締結しており、学生の派遣や受入も行って
います。)

<http://www.shinshu-u.ac.jp/topics/2009/12/post-271.html>

★留学生作文コンテスト2009年度「アジア賞」授与式

2009年12月13日(日)、「第11回留学生作文コンテスト 2009年度アジア賞」(主
催松本ワイズメンズクラブ)の授与式が松本市内深志神社梅風閣で行われ、
本学の学生3名が優秀賞、5名が佳作、2名が特別賞を授与されました。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/current/2009-15.html>

▼イベント報告

★乗鞍ハイキング

10/17(土)、松本留学生応援ファミリーの会主催で、乗鞍ハイキングが行われ、
本学からも28名の留学生が参加しました。乗鞍高原では三本滝を見たりと
自然を堪能しました。

松本市ホームページより

http://www.city.matsumoto.nagano.jp/tiiki/kokusai/ouen/2009/2009_1/index.html

★青山教養セミナー&グリーンバザール

11/5(木)、松本市内のホテルブエナビスタで、いけばなの真派青山流青山
会(家元二世 上條香月先生)主催で、教養セミナー&グリーンバザールが
開催されました。本学から11名の留学生が参加し、美術ジャーナリストによる
講和や三味線や囃子による邦楽演奏、またいけばなを鑑賞しました。

★「池田国際交流ふれあい教室」

11/7(土)、松本留学生応援ファミリーの会と池田国際交流クラブとの共催で
、池田国際交流ふれあい教室が開催されました。本学の留学生も21名が
参加しました。池田クラフトパークにて講師の先生を招いて絵手紙の作成や
、留学生が先生となり、各国の料理作りを楽しんだりしました。大抽選会では
野菜や果物、おもちゃが当たるなど盛り上がり、地元の方との交流を深める
ことができました。

★「クリスマス恒例?多国籍料理体験!パーティー」

12/5(土)午後 松本留学生応援ファミリーの会主催のパーティーが松本市
内の公民館で行われ、本学の留学生(約40名)や市民ら約100名が参加しま
した。各国の料理をみんなで作り、一緒に食べたりして互いの文化を伝えあ
うなど国際交流を楽しみました。

■□

□ スタッフ近況報告 ~ 村田 明先生 (全学教育機構教員)

食べること、生きること

50年以上生きてくると、体調、気分などの健康上の問題や、生活態度につ
いていろいろ考えさせられることを多く経験したなと思う。20歳ごろは60kぐら
いであった体重が、30になる前に75kまで増え、危機感を持ちながらもどうし
てよいかかわからず、若さに任せて食べたいだけ食べ、飲みたいだけ飲んでい
た。その後、30代半ばから現在にいたるまで、食に関しては、何かを口に入
れるに際して、一度、「これは口に入れてもいいのかな」と自問するようになっ
た。そうは言っても、女房が作るものになかなか文句は言えない。もう、10年
以上も前のことであるが、私、食べる人と決めて食べていると、再び体重は7
5kを超えた。汗はかくし、腰痛にも悩まされ、自らの生活態度をさらに反省す
ることを余儀なくされた。そこで達した結論は、確かに、多くの家庭で家族の
役割分担ということが尊重されていて、それは一見合理的な家族の一員とし
ての生き方であるように思われているようであるが、生きるに必要なことを役
割分担的に考えるのは間違っているのではないかということである。食事は、
生きるに必要なことの中の最重要なことの一つであろう。これをすべて人任
せにすることの、何と能天気な生き方よと考えるようになった。

40代半ばに苦しんだ腰痛、生き方を考えることによって克服できたと思う。

若い時から姿勢がよくなかった。今もあまり褒められた姿勢で生きてはいないが、本を読むとき、食事をするとき、寝るとき、どのような姿勢を取るべきかいろいろ考えて、試行錯誤を繰り返す。体を動かすことも必要だ。腕、肩、腰、足、膝など自分の体の状態を考えて体の動かし方を考えることが重要だ。日本事情的に言う、今の日本、どこでも食べたいものが手に入る。「飽食ニッポン」と言われるゆえんである。しかし今、生きていく上で欠かせない営みの食べるという行為が人任せの時代になっている。ファーストフードにインスタント食品、栄養の偏り、その結果の体調不良、さらに食べることへの興味の喪失、果物や野菜ではなくカプセルに入ったビタミン、サプリメントでの栄養摂取など、本当にそれでいいのかな。皆さん考えてみてください。



□ 生活ちょっとコラム

★上棟式の餅まき（もちまき）

隣のお宅から「上棟式に餅まきをするので来てください」とお知らせがあり、初体験でもあったので、子供を連れて行ってみることにしました。この餅まきとは、建設中の住宅の屋根などから、集まった人々へ餅をまき、拾ってもらいお祝いするのだそうです。餅以外にも紙に包まれた5円玉などもあるそうで、とてもワクワクしてきました。

近所の人ばかりののかなあ～？と思っていたところ、既に40～50人ほどのビニールを手にした人が集まっており、やる気満々です。いよいよ紅白の幕に飾られた2階部分から、餅やお金、お菓子などジャンジャン降ってきました！さあいざとなれば老若男女関係ありません。すごい勢いです！他者を振り除け、地面を這い、空中に手を伸ばし飛びつく年配の方の元気な光景に圧倒される私でした。（小林 道）

●○○●○○●修了者データベース登録のお願い○○●○○●○○●

国際交流センターでは、留学生の帰国後のフォローアップの一環として、データベースの作成と活用をすすめています。まだこのフォームを提出されたことのない方は、ぜひ記入にご協力下さい。また、このニュースレターの配信先メールアドレス変更もこちらからできます。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/alumni/database/alumni-database.html>

●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●

◆配信元：信州大学国際交流センター(SUIC) 文責：小林（道）
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
Tel: 0263-37-3167 / Fax: 0263-37-2181
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/>

◆連絡先：iad@shinshu-u.ac.jp

*各種お問い合わせ
*配信停止希望
*メールアドレスの変更のご連絡
*情報掲載のご希望
*ご意見、ご感想 など